

応募書類

(商店街等における課題解決のための専門家派遣及びワークショップの実施)

募集要領の「個人情報の取扱いについて」にご同意の上、全ての項目をご記入ください。

応募日付 令和 4 年 ● 月 ●● 日

※まちづくり会社などの民間事業者の方は、今回のワークショップで課題解決・商業活性化を目指したい商店街等についての「基本情報」、当該商店街に対する「活動事例」・「課題・応募理由等」を記入してください。

※応募者基本情報の窓口担当者は、地域事務局の窓口となる方にしてください。

(1) 基本情報

応募者 基本情報	都道府県・市町村名	●●県●●市
	組織名 (〇〇商店街振興組合、 〇〇まちづくり会社等)	●●●●●商店街振興組合
	住所 (組織の所在地等)	〒□□□-□□□□ ●●県●●市□□□-□□-□
	窓口担当者の氏名等 (連絡の窓口)	役職：理事 氏名：山田 太郎 (フリガナ) ヤマダ タロウ
	窓口担当者の連絡先 (電話)	固定電話：□□□-□□□-□□□ 携帯電話・緊急時用：□□□-□□□□-□□□□
	窓口担当者の連絡先 (E-mail)	-----@---.jp
商店街等 基本情報	商店街等の名称	●●●●●商店街振興組合
	商店街等の店舗数	50店 (令和●年▲現在)
	立地特性や店舗の特徴	<p><商店街等が立地するエリアの特性></p> <p>・商店街等が立地する地域の状況や特性を説明してください。</p> <p><商店街等の店舗の特徴></p> <p>・業種構成、空き店舗の状況、公共施設等店舗以外の施設の立地など、現状の商店街の店舗構成の特徴を説明してください。</p>

民間事業者(まちづくり会社、NPO等)の方は、取組を進めようとするエリア内の商店街の基本情報(把握している範囲で可)、立地特性を説明してください。

課題解決の方向を検討するには、商店街等が立地するエリアの特性や商店街自体の状況を把握する必要があります。貴商店街等の状況を具体的に説明してください。

(2) 応募理由・現在の課題等

<p>応募理由</p>	<p>※本事業に応募する理由を具体的に記入してください。</p> <p>・募集要領の「事業概要」に示す目的等を確認のうえ、本事業に応募する理由、どのようなことで専門人材を活用したいかを説明してください。</p>
<p>課題</p>	<p>※現在、商店街等が抱える課題を簡潔に記入してください。</p> <p>※課題が複数ある場合は、優先順位をつけてください。</p> <p>・様々な課題を抱えているかと思いますが、商店街や地域において優先的に取り組む必要性のある課題を整理してください。</p> <p>・課題の背景も分かる範囲で説明してください。</p>
<p>現在の取組状況</p>	<p>※課題に対する取組状況を簡単に記入してください。また、課題に対してどのような取組が必要であるか、想定している内容があれば簡潔に記入してください。</p> <p>※課題に対する取組を、どのような体制で進めているかを簡潔に記入してください。</p> <p>・課題に対する取組体制で、他の組織や団体、民間事業者等と連携している場合は、役割分担を含め説明してください。</p>

(3) 過去に実施した活動事例

<p>活動事例</p>	<p>時期</p>	<p>※〇年〇月頃 〇年～〇年 等</p>
	<p>取組内容</p>	<p>※当該商店街等における過去の取組について簡潔に記入してください。</p>
<p>取組のプレーヤーと連携支援者</p>		<p>※上記の取組を行った関係者と、その役割について具体的に記入してください。</p>

商店街等において、これまでの活動をどのような体制で進めてきたかを参考に説明してください。

※必要に応じて、行を追加してください。

(4) 実施体制

① ワークショップ開催の実施体制

ワークショップ開催に係る地域事務局の構成メンバー（2～3名程度）をご記入ください。

※地域事務局の役割・・・ワークショップ実施のために地域に設置いただく事務局です。ワークショップ事務局（ランドブレイン株式会社）と協力しながら、ワークショップのテーマ設定やワークショップ参加者の募集、ワークショップの内容調整などを行っていただきます。

所属組織や団体名・役職	氏名	ワークショップにおける予定役割
●●●●● 商店街振興組合 理事	山田 太郎	ワークショップの運営管理責任者
●●●●● 商店街振興組合 理事	海田 二郎	ワークショップテーマ、内容検討
●●●●● 商店街振興組合 理事	空田 三郎	ワークショップ参加者の管理

② 参加予定者

ワークショップに参加する予定のメンバー（地域事務局構成メンバー以外）をご記入ください。

※地域事務局メンバーを含め 10名程度としてください。参加予定者は地方公共団体などの関係機関や関係団体からの参加も積極的にご検討ください。

所属組織や団体名	参加予定人数	備考
●●●●● 商店街振興組合	6名	理事、組合員
●●自治会、●●NPO	4名	地域の関係者 (課題解決の取組参画者)
●●信用金庫	1名	金融機関
●●市商業課	1名	

※必要に応じて、行を追加してください。

(2) 応募理由・現在の課題等で説明した課題に対して、どのようなスキルや経験のある専門家を希望するかを記入してください。

(5) 希望する専門家

希望する専門家	<p>※本ワークショップで派遣される専門家について、どのようなスキル・経験を持つ方を希望されるか、現在の想定で構いませんので、簡潔に記入してください。</p> <p>空き店舗活用による集客施設づくりで、地域の賑わいや地域の経済循環に寄与したい。地域との連携や事業の資金調達をどのように進めるかを支援いただける専門家を希望。</p>
---------	---

(6) 参考になっている事例

※商店街等の活性化に関する取組を検討する際、参考になっている他地域の事例がある場合は、地域名や商店街名、注目している取組について、簡潔に記入してください。

地域名・商店街名	■■県■■市 ■■■商店街振興組合
注目している取組	空き店舗活用の事例として、当該地域の立地環境に似ていることから注目している。空き店舗活用したあとの集客施設や新規店舗が継続していることから、どのような事業計画を考え、実践しているのかを知りたい。

(7) その他補足資料

※これまでの活動実績を別紙にて提出